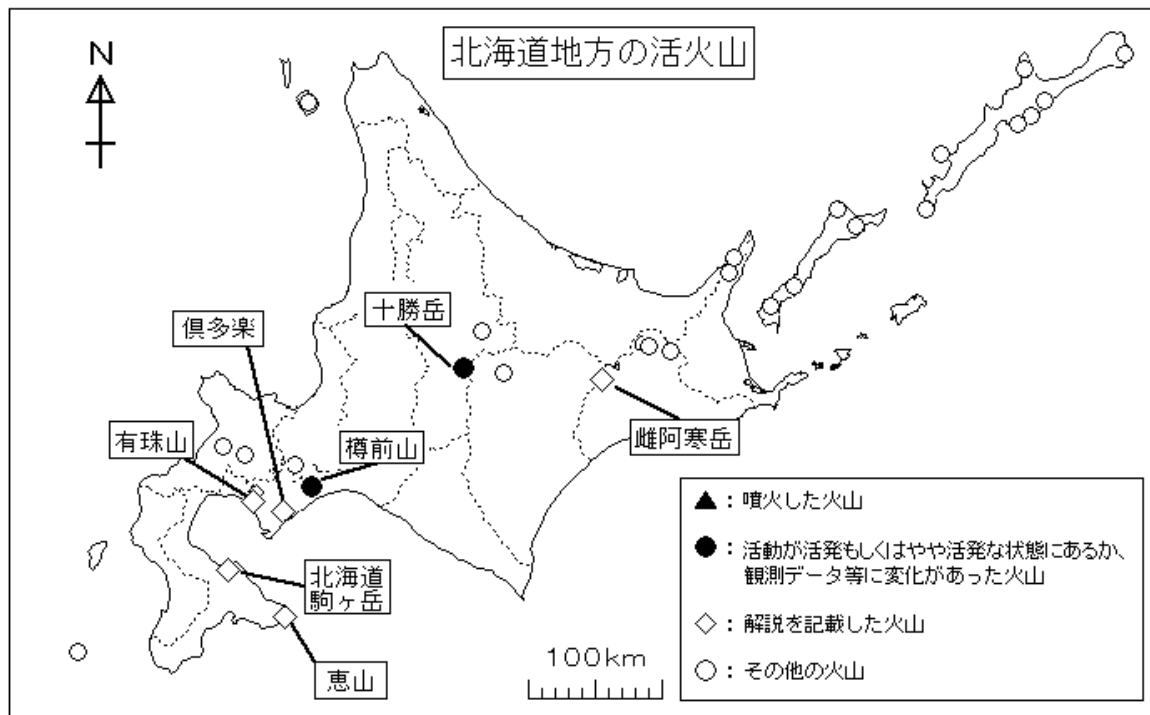


北海道地方の火山活動解説資料（平成 17 年 11 月）

札幌管区気象台 火山監視・情報センター



11 月の北海道内の火山活動は先月と比べて変化はなく、十勝岳、樽前山ではやや活発な状態が続いています。

◇雌阿寒岳 [比較的静穏な状況]

噴煙の状況に変化はなく、火山活動は比較的静穏な状態となっています。

●十勝岳 [やや活発な状況]

62-2 火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

●樽前山 [やや活発な状況]

15 日に一時的に火山性地震が増加しました。A火口及びB噴気孔群では高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

◇倶多楽 [静穏な状況]

1 日及び 4 日に実施した調査観測、及び 2 日に実施した上空からの観測では、噴気の状態や火口の状況に変化はありませんでした。火山活動は静穏な状態です。

◇有珠山 [静穏な状況]

火山活動は静穏な状態が続いています。

◇北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張や、2003 年 9 月以降見られている弱い噴気は引き続き観測されています。

◇恵山 [静穏な状況]

17～20 日に実施した調査観測、及び 2 日に実施した上空からの観測では、噴気の状態や火口の状況に変化はありませんでした。火山活動は静穏な状態です。